

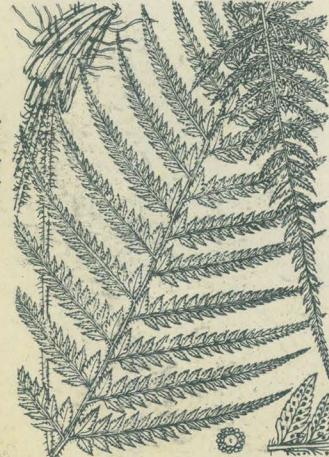
第 2829 圖



第 2830 圖



第 2831 圖



おほかなわらび

Polystichum amabile J. Sm. (= *Aspidium amabile Blume.*)

暖地ノ林下ニ生ズル稍大形ノ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ太ク、横走シテ葉ヲ散着ス。葉柄ハ瘦長暗緑色ニシテ淡褐褐色鱗片ヲ散生シ往々著シキ長ナリ達ス。葉面ハ長サ25-40cm許、外縫綠色ニシテ滑澤ナリ、再羽状ニ分裂シ、羽片ハ各頭側三乃至五箇ニシテ隔離シ披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、下ニ短柄アリ、最下羽片ノ外側第一次小羽片ハ稍大ナリ、又葉頭ハ頂生一羽片ヲ有シ、小羽片ハ梢圓形ニシテ尖リ多クハ鋸齒狀鋸齒緣ヲ成ス。囊堆ハ小羽片ノ鋸齒アル邊緣ニ近ク着生シ多少大ニシテ圓橢形ノ苞膜ヲ有セリ。和名ハ大鐵(かな)蕨ノ意ニシテかなわらびニ似テ大ナレバ云フ、今之レヲおほかなわらびト爲シテ元ノ東京大學ノ稱ニ從フ。

かなわらび

一名 ほそかなわらび

Polystichum aristatum Presl. (= *Polypodium aristatum Forst.*; *Aspidium aristatum Sw.*; *Rumohra aristata Ching.*)

諸州ノ山中ニ生ズル普通ノ多年生常綠羊齒草本ニシテ多少乾燥セル場處ニ群生スルヲ常トス。根莖ハ肥大ナル棒状ニシテ横走シテ鱗片ヲ分枝シ、葉ハ陳ニ此柄ヨリ出デテ直立シ、高サ60cm乃至1mニ達ス。葉柄ハ粗ナル針線状ニシテ前面ニ縱溝ヲ有シ、黑褐色又ハ赤褐色ノ長披針形毛茸ヲ密生ス。葉面ハ平滑ニシテ急細ク尖尾状ヲ成シ、三回羽状ニ分裂シ、羽片ハ長10-20cm、長橢圓形ニシテ先端漸殺シテ尾狀ニ尖ル、最下ノ一羽片ハ特ニ大形ニシテ其外側ノ第一次小羽片ハ特ニ甚大ニシテ其上部ノ羽片ト同形ナリ、小羽片ハ斜方形又ハ橢圓形、鈍頭又ハ圓頭ニシテ毛狀ノ細鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ小形多數ニシテ葉半以上ノ裏面ニ散在シ、圓橢形ノ苞膜ヲ有ス。此種ハ葉形ニ變化多シ、又裸葉子葉トヲ分チ、裸葉ノ小羽片ハ之ヲ胞子葉ニ比スレバ幅廣キヨ常トス、又胞子葉ハ通常裸葉ヨリ高シ、はかたしだ一名すぢわたしハ一變種(var. *simplicior* Makino)ニシテ洪シテ獨立ノ種ニハ非ズ。和名ハ鐵(かな)蕨ノ意ニシテ其葉質剛ケレバ云フ、今細葉かなわらびノ稱ヲ舍テ、元ト東京大學ニテ用キシカなわらびノ名ヲ採レリ。

ひめかなわらび

一名 きよすみしだ

Polystichum polyblepharum Presl. (= *Aspidium polyblepharon Roem.*; *A. tsus-simense Hook.*; *P. tsusimense Diels.*)

山中樹陰ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。横傾セル短基根莖ヨリ有柄葉ヲ叢生ス。葉柄ハ綠色ヲ呈シテ硬ク、下部ニ黒褐色又ハ黒色ノ披針形鱗片ヲ有シ、上部ハ葉ノ中軸ト共ニ長尾状鱗片ヲ密生ス。葉ハ綠色ニシテ質硬ク革質ニシテ再羽状ヲ成シ、長サ30-50cm、廣披針狀長橢圓形ニシテ先端ハ漸次尖レリ、羽片ハ斜上シ、狹長ナル披針形ニシテ銳尖頭、短柄ヲ有シ、小羽片ハ菱状長橢圓形、毛狀ニ尖リタル鋸齒ヲ有シ、各羽片前側最下ノ小羽片ハ他ヨリ長クシテ羽状ノ缺刻ヲ有ス。囊堆ハ小形ニシテ小羽片ノ裏面ニ二列ニ排列シ、圓橢形ノ苞膜ヲ有ス。和名鉄(かな)蕨ハかなわらびニ似テ小ナル故云ヒ、清澄羊齒ハ房州清澄山ニ採リショリ云フ。

じふもんじした

一名 しゅもくした・みつでかぐま

Polystichum tripterion Presl. (= *Aspidium tripterion Kunze.*)

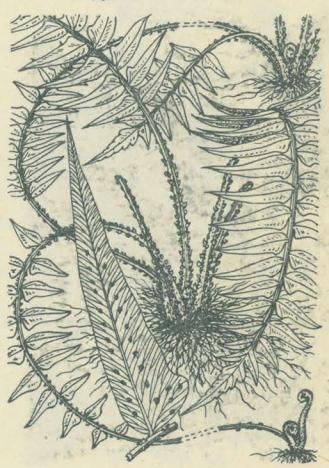
山林樹下或ハ溪側ノ地等ニ多キ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ稍大ニシテ斜上シ有柄葉ヲ叢生ス。葉ハ高サ50cm餘ニ達シ、葉柄ハ葉面ヨリ長卵形鱗片ヲ密生ス。葉面ハ再羽片ヲ成シ其中片鱗圓形ヲ成シ最モ長大ナリ、最下羽片ノ一對ハ特ニ長大ト成リ卵狀披針形銳尖頭ノ羽片ヲ成シ葉全形爲ニ十字形ヲ形成ス、羽片ハ稍鎌狀曲リタル三角狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、底部ハ楔形、殆ド無柄、上部ノ者ハ漸次ニ細小成リ、邊緣ニ銳鋸齒ヲ有シ、時ニ缺刻狀ニ深ク剪裂スルコトアリ。裏面ニ囊堆ヲ散生シ小點狀ニシテ圓橢形ノ苞膜ヲ有ス。和名十文字羊齒・撞木羊齒竝ニ三手かぐまハ共ニ其葉狀ニ基キシ稱ナリ。

第 2832 圖



うらぼし科

第 2833 圖



うらぼし科

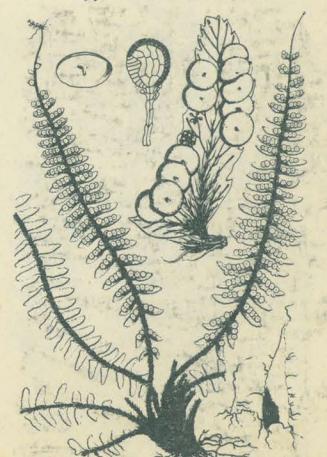
をりづるしだ

一名 つるくわんじゅ・つるきじのを

Polystichum lepidocaulon J. Sm. (= *Aspidium lepidocaulon Hook.*)

暖地ノ樹林中ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ横斜シ葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長ク、褐色ニシテ楔形ヲ呈セル大形ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ平開シテ革質ヲ成シ、上面ハ暗綠色ニシテ稍光澤ヲ有シ、下面ハ白綠色或ハ白茶色ヲ呈シ、兩様形アリテ長サ30cm内外ノ尋常葉ト、中軸長ク延長シテ遂ニ地ニ着キ新苗ヲ生ズル葉ト混ズ、此新苗往々母株ニ連ナリテ生長シ、更ニ葉末ニ新苗ヲ生ジテ相連續スル者アリ、葉面ハ狹長披針形、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ鎌狀底ノ全邊ニシテ先端ハ漸尖シ、底ノ帶ビタル披針形、耳片ノ突起アリ。囊堆ハ羽片ノ上側ニハ葉片ノ中脈間ニ列ヲ成シテ著キ、小圓點ニシテ苞膜ハ圓形ヲ呈ス。和名折鶴羊齒ハ葉末延長シテ先端ニ苗ヲ着ケシ狀宛モ竿末ニ懸垂セル紙製ノ折鶴貫衆ハ漢名ナリ、つるきじのをハ蔓雛ノ意、貫衆ハ漢名ナリ、つるきじのをハ蔓雛の尾ナリ。

第 2834 圖



うらぼし科

つるでんだ

Polystichum craspedosorum Diels. (= *Aspidium craspedosorum Maxim.*)

山中背陰ノ岩面岩縫等ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。葉ハ短柄ヲ具ヘ短ク直立シ或ハ斜臥セル根莖ヨリ叢生シテ開出し、一株ニ六乃至十二三枚出デテ長サ10-25cm許アリ。葉柄ハ針線狀ヲ成シ中軸ト共ニ赤褐色長橢圓狀披針形又ハ線形ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ質薄ク、其中軸ノ末端絲綫状ニ延長シテ地ニ着キ新苗ヲ生ズル特性アリ。葉面ハ狭長ナル披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、邊緣ニ緣毛ヲ具ヘ、裏面ノ脈上ニ小鱗片アリ、單羽狀ニシテ羽片ハ數多ク不等邊長橢圓狀披針形ニシテ往々多少鎌狀ニ彎曲シ、鈍頭ニシテ細鋸齒ヲ有シ、底部ハ上部ニ向テ多少耳形ト成リ楔底ヲ成シ無柄或ハ短柄ヲ有ス。囊堆ハ羽片ノ前縁及ビ一部ハ後縁ニ二列ヲ成シ、膜質褐色ノ大ナル圓橢圓形苞膜ヲ有ス。和名蔓でんだハ葉末延出シテ苗ヲ生ジ多少蔓ノ觀アレバ云フ。